

見附市指定管理者管理運営状況評価結果

令和7年6月30日に管理業務の評価を行った結果は、次のとおりでした。

施設名	みつけ市民ギャラリー		
指定管理者	株式会社 新潟ビルサービス	所管課	まちづくり課
評価対象年度	令和6年度		
【所管課の総合評価】			
合計得点	85.6	評価ランク	A
所管課の講評			
【所管課として重視した点】 施設の設置目的である「芸術等を通じた人々の交流促進や情報発信等で賑わいを創出すること及び創作活動を楽しめる環境づくりを推進することにより、市民の芸術文化の向上と福祉の増進に寄与する」の達成状況を重視し、評価を行った。 【講評】 市内作家による展覧会や市内高校の卒業制作展を通じて、人々の交流促進の役割を果たしている。 また、保育園・幼稚園への出前授業を行い、美術に興味を持つきっかけづくりを行うとともに、小学生を対象としたワークショップを継続実施しており、創作活動を楽しめる環境づくりに取り組んでいる。 これらの点から「市民の芸術文化の向上と福祉の増進」を図ることができていると評価できる。 今後も安定した施設運営を続け、芸術文化の拠点としてより一層充実していくことを願っている。			
【評価委員会の総合評価】			
合計得点	82.7	評価ランク	A
評価委員会の講評			
指定管理者は、施設の設置目的を遵守して、堅実に施設を運営していることが随所に感じられる。設置目的を達成するために、多くの創意工夫と効率化を推進している状況が確認される。特に「市民参加と協同による」という「見附市民が主役」を意識した事業が、数多く行われている点は高く評価できる。さらに、来館者へのサービス向上にも配慮して、来館者の増加と収益の確保にも努めている。展示会や関連事業だけではなく、市民に向けたワークショップ、出前授業も企画、運営し、これらに確実に市民を巻き込んでいることがとても良い。収支決算が黒字で、その黒字幅も増加の傾向であることから、堅実な施設運営のための高い意識も感じられる。 市民が気軽に美術や芸術を鑑賞できることに加えて、市民が自ら創作した作品を展示する場を提供していることも重要である。市民がこれらを気軽に実現できるように、今後とも配慮していただきたい。懸案である増築部の沈下については、引き続き状況を注視し、市側と連携して対処していただきたい。			

【総合評価】

- A：総合評価の結果、特に優れていると認められる。（合計得点が80点以上）
- B：総合評価の結果、優れていると認められる。（合計得点が70点以上80点未満）
- C：総合評価の結果、概ね適正であると認められる。（合計得点が60点以上70点未満）
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる。（合計得点が30点以上60点未満）
- E：総合評価の結果、かなり努力が必要であると認められる。（合計得点が30点未満）